

回覧

汐見台自治会連合会だより

発行：汐見台自治会連合会／編集：コミュニケーション委員会・関口ヒロ子／TEL・FAX 754-5281

コスモスミーティング実施報告 当日は第1回自治会長会議も開催

令和3年7月24日(土)汐見台会館扇の間において猪俣磯子区長をはじめ地域協働推進員(3名)区役所職員(8名)自治会長(16名)連合会役員(15名)が出席して『コスモスミーティング』が開催されました。このコスモスミーティングは区長と地域課題を共有し、解決のための話合を各地区で年1回行っているものです。今年は4つのテーマについて意見交換をしました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため人数制限、時間も1時間半に短縮されましたが岡会長の巧みな司会進行で情報を皆で共有し、有意義な会議となりました。

◎テーマ◎

- (1)『居場所づくり』について
(コミュニケーション委員会)
- (2) 防災(防災・防犯委員会)
- (3) 子育て支援 (4) 高齢者支援

◎内 容◎

- (1) 住民の皆さんから長きに渡り要望があった『居場所づくり』について進捗状況と概要の説明がありました。福祉協会の協力を得て福祉センターの休館日(月曜日)に全館貸し切りで利用出来る。準備費用は区の『居場所づくり』助成金で賄う。カラオケ・囲碁将棋・子育て・フリースペースでお茶・学習室等として利用できる。**無料、申込制、1コマ2時間、自主管理。開館は9月か10月に予定。**

***詳細が決まりましたら地域の皆さんに『お知らせ』します。**

- (2) 防災・防犯委員会と地域防災拠点の違いの説明。防災スピーカーについて汐見台中学校湯口校長先生から説明がありました。直接流れる。8月中に設置、汐見台小学校は仮校舎のため設置はしない。**災害時の安否確認は各自治会です。全戸配付した『黄色いバンダナ』をどこに付けるか各自治会で統一して確認をする。**

***区に対する質問の回答は9月の自治会長会議で報告があります。** (コミュニケーション委員会 委員長 関口 ヒロ子)



コロナ禍でも災害は待ってはくれない!! 集合住宅における救命救急救出法講習会開催



〈講師の方々〉



〈蘇生法〉



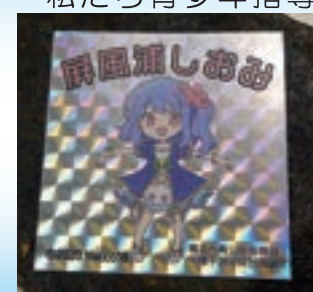
〈担架で搬送〉



7月31日(土)磯子消防署から3名の署員にご出席いただき「救命救急救出法講習会」が開催されました。冒頭、岡会長が「首都圏直下型地震はいつ起きてもおかしくない状況にあり、今回は各自治会で日頃、災害時の要援護者対策に取り組まれている方にお集りいただき要援護者対策をさらに推進するよう講習会を開催しました。」と挨拶された。講習会前半はスライドにより備蓄等の日頃の備えや地域防災拠点の役割などについて講演会があり、後半は心肺蘇生法やAEDの使用法、推進委員会で購入した避難用具を使っての高層階からの要援護者の避難訓練などを実施した。参加された方からは「大変有意義な講習会であった。自治会で避難用具を購入し地震に備えたい。」という意見も多数寄せられました。**〈簡易担架『救い帯』で搬送〉**
(スイッチ ON 磯子汐見台地区推進委員会 会長 屋代 昭治)

青少年指導員協議会の活動 コロナ禍ですが少しずつ出来る事、新しい事を進めて行きます。

私たち青少年指導員協議会は本年、地域から3名、汐見台小学校PTAから2名の計5名で活動しています。主に地域の子供達が楽しめる様な季節に因んだイベントを計画し開催しています。今年は新たな活動として青指公式Twitterを開設、横浜地域活性プロジェクト Yocco(よっこ)18の磯子区キャラクター「屏風浦しおみちゃん」を汐見台地区青少年指導員協議会の応援キャラクターとして採用。「しおみちゃん」の汐見台自治会参加についてはYocco18ファンの方々からも注目を集めています。



〈屏風浦しおみちゃん〉

(汐見台地区青少年指導員協議会 会長 横山理代)



8月1日(土)17時から『磯子区一斉防犯パトロール』に防災・防犯委員会の方と参加しました。